

2019年10月30日

報道関係者各位

東急不動産株式会社

～大規模再開発が進む白金高輪エリアの新たな街づくり～
「白金一丁目西部中地区第一種市街地再開発事業」に参画
約 3,300 m²の広場を備える、住宅・商業・工場等の複合再開発

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：大隈 郁仁）は、東京都港区で再開発事業の検討を進めている「白金一丁目西部中地区市街地再開発準備組合」が実施した参加組合員幹事企業募集において事業企画提案を行った結果、参加組合員幹事企業に選定されましたのでお知らせいたします。

白金高輪エリアは東京都内の中心部に位置する人気住宅地で、今回再開発事業が計画されている「白金一丁目西部中地区」は、「白金アエルシティ」「白金一丁目東部北地区第一種市街地再開発事業」などの先行再開発が進む白金高輪エリアの中心地に位置します。また、最寄駅の東京メトロ南北線・都営三田線の「白金高輪」駅は両線の始発駅であり、都心の様々なエリアへの交通利便性が高く、広範囲な地域に通勤や通学がしやすいことでも知られております。今回の計画地は現在、住宅や町工場などが密集しており、幅員の狭く歩道の無い細街路や行き止まり道路が存在していることなどから、再開発をしてまとまった土地利用を図り、市街地として環境を改善すること、そして防災機能を向上することが求められていました。

本事業は 2018 年 7 月に都市計画決定を受けており、歩行者の安全性の確保や車両動線の円滑化、まとまった広場空間の整備などによる防災性の向上、隣接する商店街との連続性の創出などが求められています。当社は総合デベロッパーとして、首都圏エリアで「二子玉川ライズ」など多くの再開発事業に取り組んでまいりました。当社がこれまでに培ってきた複合再開発事業におけるノウハウと経験に加え、東急不動産ホールディングスグループ全体で持つ幅広い事業領域を活かすことで、地元の地権者の皆様、周辺地域の皆様、事業関係者の皆様と共に、本地区のまちづくり実現に貢献して参ります。

当社事業企画提案における施設完成予想図
(左：地区北西の広場空間、 右：地区南東より俯瞰)



※当社提案であり本再開発事業の施設計画を再現したものではありません。



■ 地域最大級の広場などを新設～災害時に力を発揮する基盤整備～

「白金一丁目西部中地区市街地再開発事業」では、区域面積約1.6haの敷地に共同住宅、商業施設、生活利便施設、工場などのほか、地域最大級の空地となる約3,300㎡の広場の整備を目標としています。また、細く歩道の無い現状の区画道路を再開発により再整備し、万一の災害時などにも有効に機能する基盤整備を行い、地域の防災性向上に貢献いたします。その他にも、白金高輪駅から続く歩行者動線を強化することで歩行者の回遊性を向上し、広場ではイベント等による賑わい創出を図るなど、地域活性化にも貢献する再開発事業となることを目指して参ります。



■ 再開発事業の概要

事業名：白金一丁目西部中地区第一種市街地再開発事業
 所在地：東京都港区白金1丁目の一部
 交通：東京メトロ南北線・都営三田線「白金高輪」駅徒歩3分
 地区面積：約1.6ha
 構造・規模：未定
 延床面積：未定
 住宅戸数：900戸程度
 コーディネーター：株式会社ユーディ都市建築研究所
 特定業務代行者：大成建設株式会社
 竣工：未定

※記載内容は今後変更となる場合があります。



■（参考）当社の首都圏エリアでの再開発事業への取組み

<首都圏エリアにおける主な再開発事業実績（推進中含む）>

- 二子玉川東地区（二子玉川ライズ）<2010年竣工>
東京都世田谷区
住宅1,038戸、店舗、業務施設、公益施設等

- 南千住西口駅前地区（ブランズタワー南千住）<2010年竣工>
東京都荒川区
住宅215戸、店舗、業務施設、公益施設等

- 大橋地区（クロスエアタワー）<2013年竣工>
東京都目黒区
住宅689戸、店舗、業務施設、公益施設等

- 道玄坂一丁目駅前地区（渋谷フクラス）<2019年竣工予定>
東京都渋谷区
店舗、業務施設等

- 大船駅北第二地区（ブランズタワー大船）<2020年竣工予定>
神奈川県横浜市
住宅253戸、店舗等

- 渋谷駅桜丘口地区<2023年竣工予定>
東京都渋谷区
住宅170戸、店舗、業務施設等

